

報道関係各位

News release

2023年12月19日

マーサー「2023年世界生活環境調査（Quality of Living Survey） - 都市ランキング」を発表 上位10都市のうち7都市が西ヨーロッパ、うち3都市がドイツという結果に

組織・人事、福利厚生・ウェルビーイング、年金・資産運用のグローバルリーダーであるマーサーは、海外派遣者とその家族の日常生活における生活環境を評価する「2023年世界生活環境調査（Quality of Living Survey） - 都市ランキング」を発表した。

首位にウィーン、続いてチューリッヒ、オークランド、コペンハーゲン、ジュネーブがトップ5を占め、スイスの生活の質の高さをさらに際立たせている。

マーサーのパートナー兼グローバル・モビリティ・リーダーである Yvonne Traber は以下のようにコメントする。

「本調査から、国民や海外派遣者に優れた医療、教育、インフラ、社会サービス、手頃な価格の住宅を提供している生活の質の高い国々が分かります。現在の世界情勢は、地政学的な混乱や自然災害、その他の経済的課題の影響を受けており、これらはすべて、その都市が人材を引き付け維持する能力に重大な影響を及ぼしています。多くの従業員が優先順位を再考し、自身と家族が暮らし働く場所で提供される生活の質を求めているのです。多くの雇用者とその従業員にとって、これら要素を明確にすることは、海外派遣を検討する際の意思決定に役立ちます」

人口1,000万人を超える世界の大都市では、パリ（総合32位）、ニューヨーク（総合40位）、ロンドン（総合45位）がいずれも上位20%にランクインしている。海外派遣者にとって憧れの場所であり人気がある都市ではあるが、このような規模の都市はインフラ面で課題を抱えていることが多い。

雇用者のサステナビリティへの関心に応じて、マーサーは世界で最も環境に優しい都市をランキングした。キャンベラ、オスロ、アデレード、ヘルシンキ、オタワの各都市は、大気汚染の削減、水の利用可能性と飲用可能性の改善などの効果的な対策を含む取り組みにより、上位にランクインしている。

地域別分析

ヨーロッパでは、豊かな歴史、圧巻の建築物、活気ある文化シーンで知られるウィーンが、生活の質が最も高い都市として1位に輝いている。チューリッヒは、政治的安定性、清潔さ、優れたインフラが評価され、総合2位となった。

バンクーバー（総合 8 位）は今年、北米で最も上位にランクされた都市で、アウトドア・レクリエーションと国際的な生活が融合したユニークな環境を住民に提供し、その質の高いライフスタイルに貢献している。サンフランシスコ（総合 37 位）は、整備されたインフラや快適な気候、大気の質が評価され、全米 1 位に輝いた。モンテビデオ（総合 89 位）は、ラテンアメリカでトップの都市となった。

中東のランクをリードするアラブ首長国連邦（UAE）のドバイ（総合 79 位）とアブダビ（総合 84 位）は、近代的なインフラと多様な外国人コミュニティで知られている。アフリカで最も生活環境の質が高い都市は、ポートルイス（総合 88 位）だった。

アジアで 1 位、全体で 29 位のシンガポールは、清潔で安全な環境と非常に効率的なインフラを提供している。また、太平洋地域で最も上位にランクインしたのはオークランド（総合 3 位）だった。

2023 年 世界生活環境調査ランキング

順位	都市	所在地
1	ウィーン	オーストリア
2	チューリッヒ	スイス
3	オークランド	ニュージーランド
4	コペンハーゲン	デンマーク
5	ジュネーブ	スイス
6	フランクフルト	ドイツ
7	ミュンヘン	ドイツ
8	バンクーバー	カナダ
9	シドニー	オーストラリア
10	デュッセルドルフ	ドイツ

[世界生活環境調査・世界で最も環境に優しい都市ランキングの詳細](#)も併せてご覧ください。

2023 年 世界生活環境調査 - 都市ランキングについて

マーサーの世界生活環境調査（Quality of Living Survey）は、企業が公平で一貫性のある海外派遣者の手当を算出できるよう、世界 450 都市以上における生活環境を評価しています。生活環境は、政治・社会環境、経済環境、社会・文化環境、医療・健康、学校・教育、公共サービス・交通、レクリエーション、消費財、住宅、自然環境の 10 カテゴリーに分類され、39 項目にわたり分析しています。

2023年版世界生活環境ランキングで使用されたデータは、2023年9月から11月にかけて分析され、状況の変化を考慮し定期的に更新されています。特に、政治、経済、環境の重要な進展を反映させるために、評価は改訂される予定です。また、すべての指数は、ニューヨーク市を基準都市として算出しています。これは、ニューヨーク市が海外派遣者にとって魅力的で人気も高く、39の要素において高いスコアを示しているためです。

日本では、日本から派遣されている海外派遣者が「派遣先の生活環境をどう感じるか」に主眼をおき、実際に海外派遣している日本人を対象とした「日本人海外生活環境調査」を基にしたハードシップデータ『日本人世界生活環境レポート』を多くの企業にご利用いただいています。今回発表しているランキングとは生活環境の捉え方や調査・分析手法が異なります。

生活環境レポートを通じて得られる情報やデータは、情報提供のみを目的としたものであり、多国籍組織、政府機関、自治体による利用を意図しており、外国投資や観光の根拠として使用することを目的としたものではありません。いかなる場合においても、マーサーは、本レポートの使用により得られた結果、または本レポートに含まれる情報もしくはデータに依存してなされたいかなる決定または行動に対しても責任を負いません。本レポートは、信頼でき正確であると考えられる情報源、情報およびシステムに基づいて作成されていますが、「現状有姿」で提供されるものであり、マーサーは本レポートの作成に使用された情報源/データの妥当性/正確性（またはその他）に関していかなる責任/義務も負いません。マーサーおよびその関連会社は、レポートに関していかなる表明または保証も行わず、品質、正確性、適時性、完全性、商品性、特定目的への適合性に関する表明および黙示の保証を含む、あらゆる種類の明示、黙示、法定保証を否認します。

【調査概要】

- ・調査期間：2023年9月1日~2023年11月30日
- ・調査機関（調査主体）：マーサー
- ・調査対象：生活環境を評価するための10カテゴリー39項目
- ・有効回答数（サンプル数）：450都市以上における上記調査対象項目
- ・調査方法（集計方法、算出方法）：マーサーの現地調査員が調査した結果を専門部門がエクセルで集計し分析・レポート化

マーサーについて

[マーサー](#)はより輝かしい未来は築くことができるものと信じています。私たちはクライアントと共に、仕事そのものを再定義し必要な改革に導き、退職金制度や年金の投資成果を再構築します。そして、真の健康とウェルビーイングへと導くビジョンを掲げています。全世界約25,000名のスタッフが43カ国をベースに、130カ国でクライアント企業と共に多様な課題に取り組み、最適なソリューションを総合的に提供しています。マーシュ・マクレナン（NYSE：MMC）の一員として、日本においては40年以上の豊富な実績とグローバル・ネットワークを活かし、あらゆる業種の企業・公共団体に対するサービス支援を行っています。

マーシュ・マクレナンについて

[マーシュ・マクレナン](#)（NYSE：MMC）は、グローバルプロフェッショナルサービスを提供する企業グループとして、顧客企業にリスク、戦略、人材分野の助言とソリューションを提供しています。[マーシュ](#)（保険仲介とリスクマネジメント）、[ガイ・カーペンター](#)（再保険

仲介・コンサルティング)、[マーサー](#) (組織・人事マネジメント・コンサルティング)、そして[オリバー・ワイマン](#) (戦略コンサルティング) から構成されており、年間総収入 200 億米ドル超、全世界に 85,000 名以上の従業員を擁し、世界各地の顧客に分析・アドバイスを提供しています。

お問い合わせ

マーサージャパン株式会社

広報: 天野

Tel: 070 7548 7209

Email: pr.japan@mercer.com